

平成26年8月19日

九州地方整備局

大隅河川国道事務所

～災害の記憶を風化させない～

道の駅「たるみず」で東日本大震災・九州北部豪雨等パネルを展示します

平成23年3月11日に発生した巨大地震が引き起こした東日本大震災は、直接の被災地である東北地方と一部関東地方のみならず、国内外にも多大な影響を与える未曾有の大災害になりました。

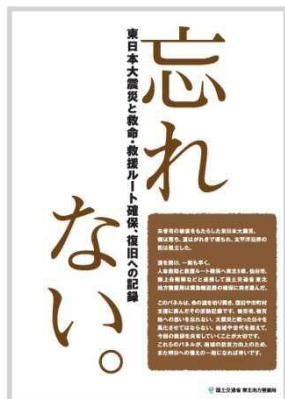
また、平成24年7月11日～14日に九州北部地方で発生した九州北部豪雨は、土砂災害、河川の氾濫等を引き起こし、熊本・大分・福岡県域を中心に甚大な被害をもたらしました。

復旧、復興は今も続いておりますが、地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させないようにするとともに、地域・世代を超えて今回の教訓を共有していくことが大切だと考えております。

このため、九州地方整備局大隅河川国道事務所では、施設等の被災状況や啓開・復旧への取り組み事例を交えたパネル展を以下のとおり実施します。

- 場 所： 道の駅「たるみず」情報休憩室
鹿児島県垂水市牛根境1038-1
- 日 時： 平成26年8月20日(水)～9月1日(月)
- 展示内容： 東日本大震災、九州北部豪雨

展示パネルの一例



【問い合わせ先】 国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所
 電話：0994-65-2541(代表)
 ぬまた ひであき
 調査第三課長 沼田 英昭(内線451)